

令和の新収蔵品展

よみがえる明治の彩



難波寛庵「山村溪居図」(明治 18 年)



濱田庄司「絵刷毛目花瓶」



伊藤博文肖像写真 (明治 33 年)



伊藤博文「七言絶句」(明治 39 年)



西村彦兵衛 (八代)「黒蛸色塗勝虫盆」



伊藤博文蔵書「Political Economy」(1852 年)



明治天皇御下賜「皇室菊十六御紋銀盃三ッ重」(明治 18 年)



伊藤博文書簡 堀 基宛 (明治 9 年 9 月 4 日) 殖産興業の重責を担っていた博文が北海道の幌内炭山を視察した時の書簡

2025. 9/2 (火) — 2026. 3/8 (日) 伊藤公資料館

第 1 期	9/ 2 (火) — 10/26 (日)	開館時間 9 時～17 時 (入館は 16 時 30 分まで) 休 館 日 月曜日 (祝日、休日の場合は翌日)、12/29-1/3 (年末年始) 入 館 料 大人 260 円、高校生以下無料 ※9/2 (伊藤公生誕日)、11/22-24 (もみじまつり) は入館料無料
第 2 期	10/31 (金) — 1/ 4 (日)	
第 3 期	1/ 9 (金) — 3/ 8 (日)	

本展では、令和年間に寄贈または寄託された資料のうち、初代内閣総理大臣・伊藤博文にかかわる文書を中心に、日本の近現代史を多面的・多角的に考察できる資料120点を3期に分けてご紹介します。

これらの資料は、江戸時代前期から昭和時代中期まで、長期間にわたって大切に保存されてきた古文書や書画、工芸品などです。

その中でも、伊藤博文が盟友井上馨や腹心伊東巳代治に送った書簡や、伊藤家に贈られた天皇家御下賜品、博文と親交のあった高杉晋作や山県有朋、西園寺公望などの墨書、人間国宝（戦前では帝室技芸員）の岸竹堂や川合玉堂、伊東陶山などの絵画・工芸品は必見の資料です。

また、AI（人工知能）を活用し、博文とその家族のモノクロ写真をカラー化することで、彩り豊かな明治の面影をよみがえらせますので、ぜひお楽しみください。



高杉晋作「和歌一首」（元治元年）



伊藤博文家族写真（明治32年）



伊藤博文書簡 伊東巳代治宛（明治16年9月17日） 憲法調査を終えて帰国した博文が内閣制度の創設に着手した時の書簡



展示期間中のイベント

・セレモニー開催

9/2の10時から伊藤公資料館ロビーでオープニングセレモニーを開催します。

・伊藤公資料館オリジナルグッズの発売

カバー付きふせんとリニューアルしたボールペンを販売します。

・全会期入館者特典オリジナルステッカー

全会期に入館した方限定でオリジナルステッカーをプレゼントします。

・伊藤公もみじまつり 11/22-24

旧伊藤博文邸で落語、生家で野点、伊藤公記念公園で写真撮影会を催すなど、紅葉の季節にふさわしいイベントをご用意しておりますのでご期待ください。詳しくは市ホームページをご覧ください。



市ホームページ



アクセス

- ・JR山陽本線「岩田駅」から車で約5分
 - ・山陽自動車道「熊毛IC」から約10分
- ※無料駐車場有



伊藤公資料館

〒743-0105 山口県光市大字東荷 2250-1
TEL / FAX 0820-48-1623



長野草風「白梅小禽図」